

令和4年4月6日
役員会決定

山形大学人事基本方針
～ 求める教職員像 ～

山形大学は、世界の平和と安寧を希求し、一人ひとりが幸せを叶えられる世界の実現に貢献する。

山形大学は、「次世代形成」「多文化共生」「地域創生」の3つの使命と、「学生教育を中心とする大学創り」「豊かな人間性と高い専門性の育成」「『知』の創造」「地域創生および国際社会との連携」「不断の自己改革」の5つの理念の下で、社会と「共に育ち、共に創り、共に生きる」をモットーに、持続可能で幸福な社会の実現を目指す。

山形大学は、あらゆる垣根を越えて、人と人、知と知を縦横に‘つなぐちから’で、新時代を切り拓く人材と新たな知を創出し、多様な人々が出会い活躍する‘コモンズ’として、地域から愛され、地域と共に発展する大学になる。

山形大学は、構成員の多様性が本質的に重要な意味をもつことを認識し、すべての構成員が、人種や民族、国籍や言語、宗教、思想・信条、そして政治的立場、さらには年齢や性別、家柄や財産、婚姻や家庭における地位、また性的指向や障がい、疾患等、個人の持つ属性によって差別されないことを保障し、高い水準の教育・研究・医療を実現する。

山形大学は、高度な倫理意識と社会規範を持って教育・研究・医療、社会との共創を公正に進める。教職員一人ひとりが、教育・研究・医療、その支援のための能力を向上させ、教員と職員とが一体となった教職協働により働きがいのある環境を作り、学生が安心して学べる、そして、地域医療の中核を担い高度で安全な最先端の医療を実践する大学運営を行う。

山形大学は、以下に謳う本学が求める人物像に基づく人事を行うことを基本とし、外国人や女性、さらには実務経験を有する者等を積極的に登用し、教職員一人ひとりが持つ力を育成するとともに、その力を最大限に発揮できるよう人員配置の適正化に努める。

【求める人物像】

- ・学生の学びと育ちを第一に心がける人
- ・大学の発展と地域への貢献のために働く強い意志を持つ人
- ・他の教職員と協力し、チームとして仕事を進めることができる人

＜教員像＞

- ・豊かな教養と専門分野における高い学識を持つ人
- ・知を教授し(教育)、知を創出する(研究)強い意欲を持つ人
- ・自らが持つ知と社会との関係性を追求できる人

＜職員像＞

- ・自らの目標を持ちその実現に向け、不断に自己研鑽を行う人
- ・経営的視点を持ち、業務の推進と改善に精励し、環境の変化に柔軟に対応できる人
- ・失敗を恐れず、積極果敢に仕事に取り組む人

＜さらに医療に従事する教職員にあっては＞

- ・患者と家族の利益を最優先に考え、高い倫理観を持って安全な医療を実践できる人
- ・自ら最先端の知識・技能の習得に努め、後進の指導にも責任を持つ人